様式（6）

学　位　審　査

学　位　番　号	甲 第 601 号	氏　　名	河野　仁彦
審　査　委　員　会	主　査　教　授	石郷岡　純	

論文審査の要旨（400 字以内）

抗精神病薬の中で最も有効性の高いクロザピンの作用機序特性を知るため、申請者はストレス脆弱性モデル動物に恐怖条件付けを組み合わせる手法で、情動の中枢である扁桃体におけるドパミン量を指標としてハロペリドールと比較検討した。その結果クロザピンは、ストレス脆弱状態ではドパミン基礎放出量を上昇させないこと、恐怖刺激時の応答性ドパミン過剰放出抑制作用は強力であることがハロペリドールと異なっていた。
この結果は、クロザピンの作用特性を反映する新規の生化学的マーカーとなりうるだけでなく、他の抗精神病薬に勝る臨床的有効性を説明する薬理学的機序である可能性が高く、学位を授与するにふさわしい価値があると認められる。

本要旨は当該論文が第二次審査に合格した後の 1 週間以内に学務部医学部大学院課へご提出下さい。(本学学会雑誌に公表) [学校教育法学位規則第 8 条]